

皆さんの意見を
反映させる
市議会を
傍聴しましょう

ひの 市議会だより

市議会だより 第140号

平成9年11月18日

発行日 野市議会

住所 〒191 日野市神明一丁目12番地の1

電話 (042) 585-1111

内線 601～605

平成9年
第3回定例会

平成8年度決算を認定

基金の取崩しと起債に依存した財政運営を改め
健全財政の確立に努力が求められる



▲児童館まつり(10月26日、日野中央公園)

平成9年第3回定例会の日程

9月4日	本会議	会期の決定、行政報告、諸般の報告 議案上程、請願上程
5日	本会議(一般質問)	
11日		
12日	本会議(一般質問、請願上程)	
16日	常任委員会(総務委員会、文教委員会)	
17日	常任委員会(厚生委員会、建設委員会)	
18日	一般会計決算特別委員会	
22日		
24日	特別会計決算特別委員会	
25日	特別委員会	
29日	本会議(審査報告、議案上程)	

主な議案と内容

■青少年問題協議会条例の一部改正 …… 原案可決
行政改革推進計画に基づき、青少年問題協議会委員の定数を削減するため条例の一部改正するものです。
今回の改正は、市長が任命する委員の数を「70人以上」から「30人以上」とするものであり、その構成は市議会議員3人、学識経験者21人以上、関係行政庁の職員3人、市職員3人となります。
この条例は、平成9年11月1日より施行されます。

■心身障害者(児)福祉手当支給条例の一部改正 …… 原案可決
東京都医療費助成実施要綱の改正にともない、難病福祉手当の支給対象について、「悪性高血圧(悪性腎硬化症)」を「悪性高血圧」に、また「好酸球増多症候群」を「特発性好酸球増多症候群」に改めるものです。

平成9年第3回定例会は、9月4日から29日までの26日間にわたり開かれ、市長提出議案16件、議員提出議案12件、請願・陳情33件が審議されました。

今定例会では、一般会計決算及び特別会計決算の2つの特別委員会が設置され、平成8年度決算の審査を行った結果、一般会計及び7つの特別会計は、いずれも全会一致で認定することに決しました。

その他の市長提出議案8件については、7件を原案どおり可決しましたが、第1回定例会より継続審査となっていた「西豊田駅誘致事業基金条例の制定」については、更に調査研究が必要のため、再度閉会中の継続審査となりました。

議員提出議案については、「動燃の度重なる不祥事に対する意見書」など8件が原案どおり可決され、後日、意見書が関係機関に送付されました。

また、6日間にわたり行われた一般質問では、25名の議員から56件の質疑が出されました。

平成9年第3回定例会の審議等の結果

○議案

《市長提出議案》

条例 3件(可決2件、継続1件)

予算 5件(可決5件)

決算 8件(認定8件)

《議員提出議案》

意見書 12件(可決8件、否決4件)

○請願・陳情

請願 18件(採択5件、継続13件)

陳情 15件(採択4件、不採択2件、取り下げ1件、継続8件)

○緑地用地購入費：1億円
○南平小学校校舎耐震診断委託料：1千20万円
○第四小学校車椅子用階段昇降機設置経費：330万円(今年度分。残り770万円は来年度の債務負担)

■国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

■土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)

■下水道事業特別会計補正予算(第1号)

■受託水道事業特別会計補正予算(第1号)

平成9年度国民健康保険特別会計の歳入・歳出総額にそれぞれ62万6千円を追加し70億4千73万8千円に、また、平成9年度土地区画整理事業特別会計の歳入・歳出総額にそれぞれ3千300万円を追加し36億2千94万3千円に、平成9年度下水道事業特別会計の歳入・歳出総額にそれぞれ4億9千517万6千円を追加し76億7千803万3千円に、平成9年度受託水道事業特別会計の歳入・歳出総額にそれぞれ1千300万円を追加し28億3千563万8千円とするものです。

■一般会計補正予算(第3号) …… 原案可決

平成9年度一般会計の歳入・歳出総額にそれぞれ4億3千73万9千円を追加し、49億6千754万3千円とするものです。

《主な歳出項目》

○つばさ学園運営委託料：140万円

○(仮称)保健福祉センター改修費：6千370万円

平成8年度会計別決算額

(千円・%)

区 分 会 計 名		歳 入		歳 出	
		決算額	前年度比	決算額	前年度比
一 般 会 計		46,229,616	△0.8	45,423,774	△0.9
特 別 会 計		33,822,530	5.1	32,923,678	3.6
内 訳	国 民 健 康 保 険	6,979,620	12.4	6,795,190	11.6
	土地区画整理事業	4,087,462	△4.2	3,432,058	△10.7
	下 水 道 事 業	8,251,654	1.1	7,974,428	△0.6
	市立総合病院事業	4,225,667	3.1	4,350,836	0.5
	受 託 水 道 事 業	2,340,528	△0.3	2,340,528	△0.3
	老 人 保 健	7,892,237	10.6	7,985,321	12.4
	老人入院共済事業	45,362	3.5	45,317	6.8
総 合 計		80,052,146	1.5	78,347,452	0.9

平成8年度決算の審査から

今定例会では、一般会計決算及び特別会計決算の2つの特別委員会が設置され、平成8年度予算が適正に執行されたか、また、財政運営は妥当であったかなどについて審査が行われました。

平成8年度一般会計の歳入決算額は、462億2千961万6千円で、前年度と比較すると3億6千188万7千円(0・8%)の減少となりました。対する歳出決算額は、454億2千377万4千円で、前年度と比較すると4億1千09万6千円(0・9%)の減少となりました。

また、平成8年度の7つの特別会計における歳入・歳出の決算額は、別表のとおりです。

一般会計決算

平成8年度一般会計決算特別委員会(委員長・奥住日出男委員、副委員長・田原茂委員)は、9月18日、19日、22日の3日間にわたって開催され、正副委員長のもと、平成8年度一般会計決算について審査が行われ

ました。

委員会では、計上予算に見合うだけの行政効果があつたか、会計経理上の過誤や違法的な支出がなかったか、財産の管理は適正に行われたかなどについて、延べ43人の委員から92件の質

ち、7名の議員から意見が述べられ、今後の行政運営に反映するよう求められました。その後、採決が行われ、平成8年度一般会計決算は、全会一致で認定されました。

特別会計決算

平成8年度特別会計決算特別委員会(委員長・橋本文子委員、副委員長・天野輝男委員)は、9月24日に開催され、正副委員長のもと、平成8年度特別会計決算について審査が行われました。

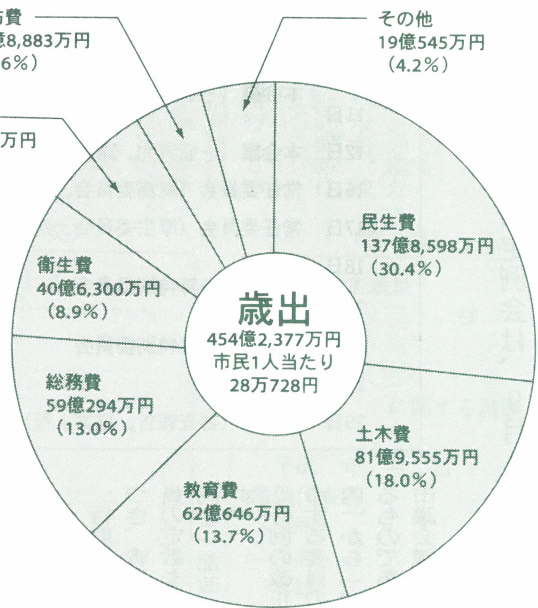
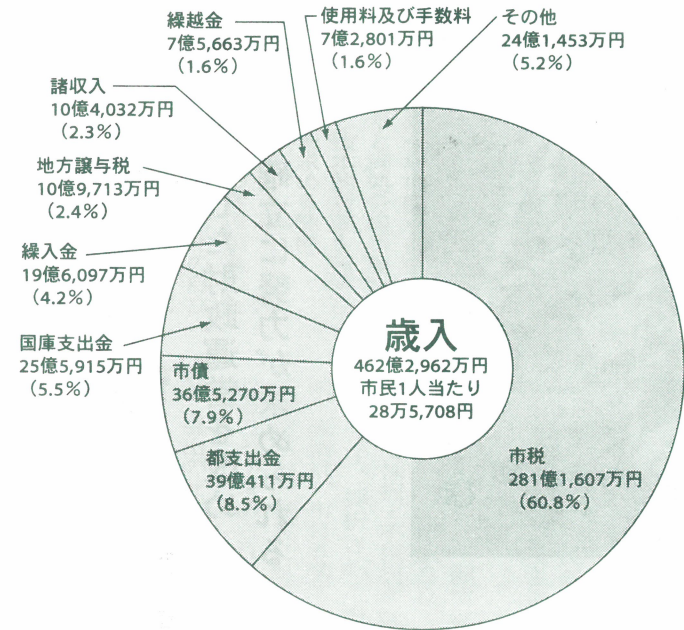
(市立総合病院事業)委員会では、慎重審査の結果、平成8年度特別会計決算については、7会計とも、全会一致で「認定すべきもの」と決しました。

定例会最終日の29日、本会議において橋本委員長より審査報告が行われたのち採決が行われ、平成8年度特別会計決算は、7会計とも全会一致で認定されました。



▲平成8年度開設された見晴らし台地区センター

平成8年度一般会計決算構成図



歳入総額から歳出総額を差し引いた8億585万円は翌年度への繰越額となります。

意見書

今定例会では、議員提出議案として提案された意見書12件のうち8件が原案どおり可決され、後日、関係機関に送付されました。

送付された意見書の要旨は次のとおりです。

■臍帯血(さいたいけつ) 移植の医療保険適用等に関する意見書

難治性の血液性疾患の治療として注目されている臍帯血移植は、ドナーの安全性や細胞凍結保存が可能であるなど、大きな利点を持っている。よって、①臍帯血移植治療に対して医療保険の適用を図ること ②国の支援による公的臍帯血バンクを設置すること ③臍帯血を国の血液事業の中に適正に位置づけること ④臍帯血の採取・輸送・検査・保存・供給等が事故なく推進されるよう国の統一的ガイドラインを作ること、以上の事項の実現を強く要望する。

【意見書提出先】内閣総理大臣、厚生大臣

■ごみ処理に係るダイオキシン対策の強化に関する意見書

発がん性や催奇形性等の毒性を有するダイオキシン類による汚染は、予想以上に広がっている。よって、①ダイオキシン発生の根本原因である塩化ビニール等の廃プラスチックの回収・再資源化を関係企業に行わせること ②全連統炉の新設や既設炉の改善に従来の助成策を講ずること ③ごみの固形燃料化や濃度測定機器の整備に助成をすること ④民間産廃焼却炉の規制と人体・食物等の汚染状況を公表すること、以上の施策の推進を要望する。

【意見書提出先】内閣総理大臣、厚生大臣、通商産業大臣

■厚生省の医療保険「抜本改革」案に反対する意見書

「21世紀の医療保険制度」案は、患者の負担増と医療水準の引き下げにより国の負担を大幅に減らすことを目的としている。特に低所得者や高齢者の負担増が大きな特徴になっており、更には政府管掌健康保険への国の負担の廃止も打ち出している。医療保険財政が赤字というなら、薬価を欧米並みに引き下げれば2・3兆円の財源が生み出せるはずである。よって、国民の命と健康を守る立場から、厚生省の医療保険「抜本改革」案に断固反対するものである。

【意見書提出先】内閣総理大臣、厚生大臣

■動燃の度重なる不祥事に対する意見書

動力炉・核燃料開発事業団の度重なる不祥事

再販制が廃止されると少量生産の出版物が市場から疎外される。また、全国均一価格は崩れて運賃分が加算された地方定価が生まれ、地方読者は不利益を蒙ることになる。更には文化普及を担う中小出版社・書店の営業の存続を危うくしかねない。従つて、国民全体に出版文化が平等に享受されるよう再販制は堅持されるべきであり、出版物再販制の廃止に強く反対するものである。

一般質問

各定例会では、市政全般について一般質問が行われます。

今定例会では、9月5日から12日までの6日間にわたり行われ、25名の議員から56件の質問があり、行政側の対応をたしました。

江口 和雄

(市民クラブ)

馬場市長の市政運営の基本について問う(その二)

問1 生涯学習の充実で新しい文化を世界に発信する具体的内容について問う。
問2 ごみ減量についてどのような対策を考えているか問う。
問3 高度情報化社会の中で市の電算化の現状について問う。

吉富 正敏

(民主クラブ)

保健・福祉・医療が一体化した日野市政の実現を!

問1 早急に市民参画による保健・福祉・医療の一本化を目指す。福祉の総合窓口の設置を含めた組織改革に取り組みべきではないか。
問2 余裕教室等を利用して巡回、サテライト型の介護施設を設置する考えは。答1(市長 福祉部長 組

宮沢 清子

(公明)

母乳からも検出されている不安なダイオキシン汚染をストップせよ!

問1 母乳の汚染度を調査する考えはないか。
問2 ダイオキシン規制条例を制定してはどうか。
問3 煤煙減量化について問う。
答1(生活文化部長 東 京都、保健所等の調査情報

旗野 行雄

(民主クラブ)

地域の諸問題について

問1 平山城址公園駅前の公共用地の処理について問う。
問2 西平山区画整理について問う。
問3 平山小、平山台小の将来について問う。
問4 用水組合の自己負担金の軽減について問う。
答1(都市整備部長 京 王帝都、東京南農業協同組

田原 茂

(公明)

馬場新市長のもとで子育て支援事業を充実発展させよう—日野市版エンゼルプラン策定を目指して—

答(市長 保育システムを根本的に問い直しながら、策定に向けて努力していきます。
寝たきりの高齢者のための訪問歯科診療制度

を早く実現させよう

答(生活文化部長 訪問歯科診療制度については、歯科医師会と合意に至っていません。現在は、休日歯科応急診療所の開設に向けて調整をしているところで

高齢者や障害者の皆さんが安心して部屋を借りられるように「公的保証人制度」を早期に実現しよう
答(福祉部長 来年度から実施する予定です。

橋本 文子

(護憲市民会議)

西平山区画整理事業について問う

答(市長 他地区との整合を図りながら進めます。
カレット(ガラス)のリサイクルについて問う
答(市長 在宅介護支援センターの設置が緊急課題であると認識しています。
市立総合病院について問う
答(市長 地域社会に密着した医療センター的な役割として検討中です。

板垣 正男

(日本共産党市議員)

JRの日野駅へのエスカレーター設置計画について

問 JRの計画策定の進行状況と今後について問う。
答(市長 都市整備部参事長 エスカレーター設置を先行的に進めようという方向で進めています。市の課題の整理は、今年度中に行うよう要請をしています。
日野の農業の振興をは

森田 美津雄

(護憲市民会議)

深刻化する青少年の薬物乱用について対策の具体的検討は進んでいるか。

問 学校を中心とした薬物乱用防止と具体的な対策について問う。
答(市長、教育長 各関係機関の協力を得て、実態の把握とともに、学校や地域社会の中で対応策について検討していきたいと思っています。

ます。

電力、電話柱等の道路占有に対する許可基準と占有料、及び看板、ケール等の二次占有についての考え方を問う。

答(建設部長 許可基準、占有料については東京都に準拠しています。第二次占有については、第一次占有料との差が大き過ぎるという指摘については、早速占有者を指導していきたいと思っています。

夏井 明男

(公明)

豊田駅朝8時19分、8時5分始発をとりもたせ

答(都市整備部参事 現在、始発の復元に向け、要請をしていますが、更に努力していきます。
特別養護老人ホーム100床を200計画に変更、現実化せよ
問(仮称)多摩川苑特別養

渡邊 馨鴻

(無党派)

豊田南区画整理の進捗状況と今後の計画を明示せよ

答(都市整備部長 9年度では、事業費率、道路実率、建物移転率で、それぞれ約19、15、9%の進捗を予定しています。今後は豊田駅南口へのアクセスを優先に事業を進めます。
お年寄り家庭の援助は

意見書

■教職員の給与費半額国庫負担などの義務教育費国庫負担制度の堅持と除外された費用の復元を求める意見書
義務教育費、とりわけ教職員等の給与費半額負担制度は、「国が必要な経費を負担することにより、教育の機会均等とその水準の維持向上を図る」ための重要な制度である。地方自治体に負担転嫁されれば、教職員の定数・給与が各自自治体の財政力に左右されるようになり、義務教育制度を根底から揺るがしかねない。よって、義務教育費国庫負担制度を堅持し、既に除外された教材費・旅費・恩給費・共済追加費用の復元を求めるものである。
【意見書提出先】内閣総理大臣、大蔵大臣、自治大臣、文部大臣

市議会の傍聴を

市議会は、市民の皆さんの意見や要望を代表して市の方針を決定する機関です。市議会は、本会議はもちろん、各委員会も原則的には公開されており、どなたでも傍聴することができます。
傍聴を希望される方は、議会事務局にお申し出下さい。また、本会議の様子は、市役所1階市民ホールのテレビモニターで放映しています。

会議録のご案内

市議会では、本会議の発言内容を掲載した「会議録」を作成しています。会議録は定例会、臨時会ごとにまとめられており、市内の図書館で閲覧できます。詳しい審議内容をお知りになりたい方はご利用ください。
今回(第3回定例会)の会議録は、11月下旬に出来上がる見込みです。

米沢 照男

(日本共産党市議員)

自主防災組織について

問 当面の取り組みは。

答(総務部長) 組織作りを取り組んでいる3自治会を中心に、側面から支援し育成を図っていきます。

平山駅前市民施設の建設について

問 なぜ地区計画とセットしなければならないのか。

答(都市整備部長) 公共

奥住 日出男

(民主クラブ)

神戸・福岡の児童殺傷事件の教訓について

問 今回の事件に対し、市教育委員会ではどのような議論がされたのか。また類似事件の防止について対策が講じられたのか。

答(学校教育部長) 育成会やPTAまた地域とともに子供を育てる児童生徒の安全を確保したいと思

小山 良悟

(民主クラブ)

民意反映のため投票所の増設を

問 投票率のアップを図るため、地区センター等を利用し投票所を増設する考えはないか。

答(選挙事務局長) 次回の市選には、投票所の有権者数、地勢等の事情を勘案した投票区の増設・変更により、投票所を2〜3カ所増やすよう検討を進めて

執印 真智子

(無会派)

オンブズ制度の導入について

問 子どもの人権擁護のため、「子供人権オンブズ制度」を導入する考えは。

答(都市整備部長) 日野駅前には数年前に公共下水道の供給が開始されるの

竹ノ上 武俊

(日本共産党市議員)

都の「財政健全化計画」がもたらす市民の暮らしへの深刻な影響について

問 1 市政への具体的な影響額を。

答(市長) 子供たちに、新しい平和の時代が築けるよう頑張っています。

一ノ瀬 隆

(護憲市民会議)

名誉市民条例を制定せよ

問 日野市にゆかりのある者で、その功績が卓絶に深く尊敬に値する者に対し、名誉市民の称号を贈れるよう、名誉市民条例を制定してはどうか。

答(総務部長) 名誉市民

中谷 好幸

(日本共産党市議員)

中小企業振興条例の制定を行政改革の中に産業振興を位置づけよ

問 ダイオキシン問題について市長の考えを。

答(市長) 住民や企業の理解を得て、他市の市長とも協力しあっているとい

佐藤 洋二

(無会派)

「市営斎場」建設構想について

問 1 建設構想を。

問 2 市民葬儀の運営実態について。

馬場 繁夫

(公明)

21世紀に責任がもてる市立総合病院の建て替え促進を

問 1 高齢社会における医療・保健・福祉の連携の中で、市立病院の役割は何か。

問 2 今後の財政運営上、問題となるものは何か。

佐瀬 昭二郎

(護憲市民会議)

高齢者実態調査でわかったこと

問 1 公的介護保険制度を見据える中で、今回の調査結果から浮かび上がった当面の課題は何か。

問 2 在宅介護支援センターを市立病院内に設置する考えはないか。

菅原 直志

(無会派)

土地開発公社の事業について公有用地を有効利用せよ

問 土地開発公社所有地を住民のために暫定的に使用することはできないか。

答(市長) 法的な問題等をクリアできれば、柔軟な対応をするつもりです。

沢田 研二

(市民クラブ)

御粗末で限られた、日野のスポーツ諸施設の整備、一刻も早い充実を

問 1 利用者からのテニスコートの増設や駐車場、更衣室の設置等を求める声に

天野 輝男

(民主クラブ)

一級河川敷の利用計画につき

問 1 西豊田駅建設の見通しについて。

問 2 八王子市側住民等の参加について。

鈴木 美奈子

(日本共産党市議員)

多摩平岡地建替事業にともない、住宅・都市整備公団が示した計画概要(案)について市の見解を

問 公団住宅の建替問題について見解を。

問 公団住宅の建替問題について見解を。

小川 友一

(民主クラブ)

当面する行政課題について

問 1 行政財政改革大綱では福祉事業団はどうか。

問 2 福祉事業団の予算措置では、決算で不用額があるにもかかわらず、次年度予算は前年度より多い予算上をどう考えるのか。

CATVで議会中継をわかりやすい市政の

問 電算総合計画を。

問 1 利用者からのテニスコートの増設や駐車場、更衣室の設置等を求める声に

問 2 照明灯の設置には、近隣住民の理解が必要

問 1 西豊田駅建設の見通しについて。

問 2 八王子市側住民等の参加について。

問 公団住宅の建替問題について見解を。

問 公団住宅の建替問題について見解を。

問 1 行政財政改革大綱では福祉事業団はどうか。

問 2 福祉事業団の予算措置では、決算で不用額があるにもかかわらず、次年度予算は前年度より多い予算上をどう考えるのか。

請願・陳情の 審査状況

今定例会では、請願・陳情33件
が審査されました。
審査状況は、次のとおりです。

採択された請願

◎日野市立総合病院建て替え基本設計の見直しに関する請願

【要旨】日野市立総合病院建て替えの基本設計は、社会教育センターの存在が制約となり無理な設計です。これでは地域に密着した医療サービスの提供に支障をきたします。そこで四三ブロック内に社会教育センターが存続する、現基本設計の見直しを要望します。

【結論】全会一致で採択。

◎豊田南地区の用途地域及び地区計画を早急に見直し改正することを要望する請願

【要旨】平成5年12月2日の決定を下記のとおり見直しを要望します。

①都市計画道路3・3・2号線の沿道地区を商業地域に指定。②第一種住居専用地域の容積率/建ぺい率をそれぞれ150/60とする。③道路境界線からの1m以上のセツトバックの撤廃。

【結論】全会一致で採択。

◎社会人講師の拡大に関する請願

【要旨】社会人講師の制度

は、プール・部活動指導など小学校中学校を問わず、非常に有効に活用されています。しかし、その回数少なさを嘆く声が教職員、保護者より多く出ています。これが現実です。よって社会人講師の枠を大幅に増加するよう要望するものです。

【結論】全会一致で採択。

◎第六次教職員定数改善の早期達成と義務教育費国庫負担制度の堅持を求める陳情

【要旨】義務教育費国庫負担制度は、教育の機会均等とその水準の維持向上を図る上で極めて重要な制度であると考えます。従って、同制度の堅持と既に除外された費用の復元を国に強く求め、また教職員定数の改善を図る意見書の提出を要望します。

【結論】全会一致で採択。

◎「未臨界核実験」など、あらゆる形態の核実験に反対する意見書採択に関する請願

【要旨】再販制が廃止されると、出版物の品質の保持や全国均一販売価格の維持が困難になります。更に文化普及を担う全国の中小出版社・書店の経営をも圧迫し、営業の存続を危うくします。従って、出版物の再販制の廃止に反対する意見書の提出を要望します。

【結論】全会一致で採択。

◎出版物再販制の廃止に反対する請願

【要旨】再販制が廃止されると、出版物の品質の保持や全国均一販売価格の維持が困難になります。更に文化普及を担う全国の中小出版社・書店の経営をも圧迫し、営業の存続を危うくします。従って、出版物の再販制の廃止に反対する意見書の提出を要望します。

不採択された 請願

◎都「財政健全化計画」に反対する意志表明に関する陳情

◎公務員賃金の改善要求実現と人事院勧告の凍結・値切りに反対する陳情

◎減歩の諸点について見直しして下さいの陳情

◎住居移転補償費は曳家補償を主とせず再築工法補償を主とするようにして下さいの陳情

◎3・3・2道路幅を他地区並に28mとし保留地を確保してつけ換地に充当して下さいの陳情

◎多摩平団地の建て替えに伴い住民意見を日野市「調整部会」に反映させるための請願

◎日の出町戸沢廃棄物広域処分場に関するデータ開示と同処分場の実態調査と抜本的対策を講ずることを求める陳情

◎「共に楽しく暮らせる町づくり」の実践推進のため障害者福祉団体の自立促進の公的援助実施に関する請願

◎WTO協定改訂・セーフガードの発動など都市農業を守り発展させる施策を求める請願

◎高齢者に対する鍼灸・マッサージ(三療)割引券の交付に関する陳情

◎豊南橋計画を従来の計画通りに人道橋として設置することを求める請願

◎豊南橋を計画通り人道橋で早期実現を求める請願

◎豊南橋を人道橋として計画通りに促進を求める請願

◎日野市にオンブズマン制度を求める請願

◎豊南橋は計画通り人道橋として計画通りに促進を求める請願

◎豊南橋は計画通り人道橋として計画通りに促進を求める請願

◎豊南橋は計画通り人道橋として計画通りに促進を求める請願

◎豊南橋は計画通り人道橋として計画通りに促進を求める請願

◎豊南橋は計画通り人道橋として計画通りに促進を求める請願

◎豊南橋は計画通り人道橋として計画通りに促進を求める請願

◎豊南橋は計画通り人道橋として計画通りに促進を求める請願

◎豊南橋は計画通り人道橋として計画通りに促進を求める請願

◎豊南橋は計画通り人道橋として計画通りに促進を求める請願

◎豊南橋は計画通り人道橋として計画通りに促進を求める請願

今定例会で議決した議案

市長提出議案

- 第53号 平成8年度日野市一般会計決算の認定(認定)
- 第54号 平成8年度日野市国民健康保険特別会計決算の認定(認定)
- 第55号 平成8年度日野市土地区画整理事業特別会計決算の認定(認定)
- 第56号 平成8年度日野市下水道事業特別会計決算の認定(認定)
- 第57号 平成8年度日野市立総合病院事業会計決算の認定(認定)
- 第58号 平成8年度日野市受託水道事業特別会計決算の認定(認定)
- 第59号 平成8年度日野市老人保健特別会計決算の認定(認定)
- 第60号 平成8年度日野市老人入院共済事業特別会計決算の認定(認定)
- 第61号 日野市青少年問題協議会条例の一部を改正する条例の制定(原案可決)
- 第62号 日野市心身障害者(児)福祉手当支給条例の一部を改正する条例の制定(原案可決)
- 第63号 平成9年度日野市一般会計補正予算(第3号)(原案可決)

議員提出議案

- 第64号 平成9年度日野市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)(原案可決)
- 第65号 平成9年度日野市土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)(原案可決)
- 第66号 平成9年度日野市下水道事業特別会計補正予算(第1号)(原案可決)
- 第67号 平成9年度日野市受託水道事業特別会計補正予算(第1号)(原案可決)
- 第25号 臍帯血(さいたいけつ)移植の医療保険適用等に関する意見書(原案可決)
- 第26号 ゴミ処理に係るタイオキシン対策の強化に関する意見書(原案可決)
- 第27号 谷戸沢廃棄物広域処分場の地下水汚染問題の究明と安全対策を求める意見書(否決)
- 第28号 厚生省の医療保険「抜本改革」案に反対する意見書(原案可決)
- 第29号 東京都の「財政健全化計画」実施案の再検討を求める意見書(否決)
- 第30号 横田基地をはじめ米軍基地の撤去・返還を求める意見書(否決)
- 第31号 自治体と住民を米軍支援に動員する「日米防衛協力のための指針」見直しの中止を求める意見書(否決)
- 第32号 動燃の度重なる不祥事に対する意見書(原案可決)
- 第33号 私立幼稚園保護者負担軽減補助の所得制限の廃止を求める意見書(原案可決)
- 第34号 「未臨界核実験」の中止と、あらゆる形態の核実験に反対し核兵器廃絶の実現を求める意見書(原案可決)
- 第35号 出版物再販制の廃止に反対する意見書(原案可決)
- 第36号 教職員の給与費半額国庫負担などの義務教育費国庫負担制度の堅持と除外された費用の復元を求める意見書(原案可決)

請願・陳情について



請願・陳情は市民の皆さんの声を市政に反映させる有効な手段です。提出された請願・陳情は、所管の委員会が審議され、本会議で採択・不採択が決定します。採択された請願・陳情は、市長等関係者に送付され、誠実に処理されることを求められます。

▽ 提出の仕方 △

請願内容と代表者及び署名者の住所・氏名を記入し、押印のうえ、次の要領で提出してください。

○内容は簡潔にし、なるべ



(本文)

(表紙)

請願の要旨

.....
.....
.....

日野市議会議長 様

件名 ○○○○○○に関する請願

平成 年 月 日
請願代表者
住所 氏名
電話

紹介議員 氏名

編集後記

地球の温暖化への関心が高まりつつあります。そこで注目されているのが二酸化炭素(CO₂)の排出量です。CO₂は、エネルギーの消費によって発生するもの。我が国のエネルギー消費量は、平成2年度に比べると12・6%も増加しており、その削減に努力することが世界的に求められています。

マイカーの不要なアイドリング、シャワーの出しっぱなしなど、ちょっとした工夫でCO₂は減少するもの。家庭で身近に取り組める環境問題として、暮らしを見直してみたいかがでしょうか。